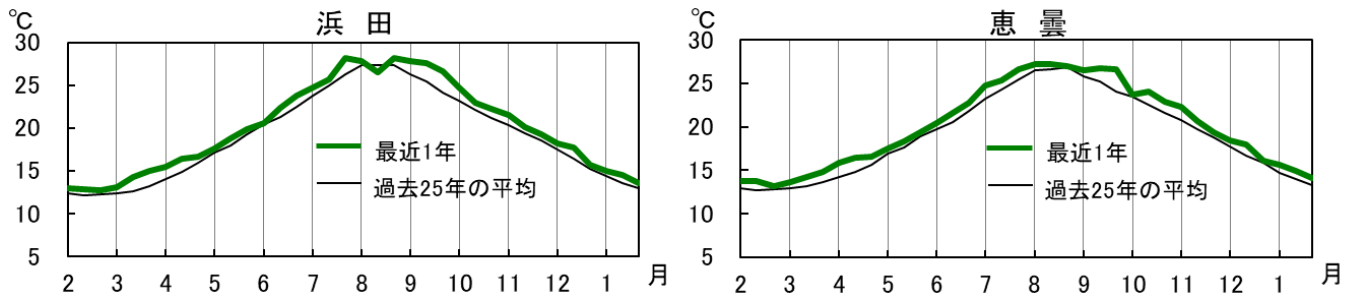




《1月の海況》



1月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	やや高め	14.3°C	+0.7	かなり高め	14.9°C	+1.0
中旬	かなり高め			かなり高め		
下旬	やや高め			やや高め		



《1月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、マアジが平年の3割でした。また、サバ類は平年の1割でした。隠岐地区ではブリ、マアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は26.6トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは527トンで平年の4割、マアジは418トンで平年の8割、サバ類は261トンで平年の4割となりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)、西郷地区(属人5トン以上)ともに水揚げはありませんでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではソウハチ、アナゴ・ハモ類、キダイを主体の漁況で、総漁獲量は187トンでした。1統1航海当りの漁獲量は11.7トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ソウハチは平年の1.2倍、アナゴ・ハモ類は平年の2.2倍、キダイは平年の1.0倍でした。その他、マダイは平年の3.2倍、マアジは平年の1.3倍、アカムツは平年の9割、アンコウ類は平年の8割、ヤリイカは平年の5割、ムシガレイは平年の4割、マフグは平年の3割の水揚げでした。

【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではソウハチ、アカガレイ、ニギス主体の漁況で、総漁獲量は121トンでした。1統1航海当りの漁獲量は666kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ソウハチは平年の7割、アカガレイは平年の6割、ニギスは平年の9割でした。その他、マフグは平年の3.0倍、カマス類は平年の2.3倍、マダラは平年の1.5倍、アナゴ・ハモ類およびアカムツは平年の8割、ヒレグロは平年の6割、アンコウ類は平年の4割の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではブリ、サワラ類、ソウダガツオ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は9.6トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の1.0倍、サワラ類は平年の8割、ソウダガツオは平年の17倍でした。石見地区ではブリ、マアジ、スズキ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は2.1トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の1.0倍、マアジは平年の7割、スズキは平年の1.4倍でした。隠岐地区ではソウダガツオ、マアジ、スルメイカ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は5.5トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ソウダガツオは平年の5.9倍、マアジは平年の7割、スルメイカは平年の2割でした。

【釣り・縄】

出雲地区ではサワラ類、クロマグロ、ブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は25.9kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サワラ類は平年の5割、クロマグロは平年の4.4倍、ブリは平年の2割でした。石見地区ではブリ、クロマグロ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は30.6kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の1.3倍、クロマグロは平年の2.6倍でした。隠岐地区では、ブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は26.8kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の8割でした。

【令和6年1月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	—	—	—	—	—	—
	隠岐	ブリ、マアジ、サバ類	1,225トン	74%	47%	26.6トン	103%	72%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	—	—	—	—	—	—	—
	西郷	—	—	—	—	—	—	—
沖合 底びき網	浜田	ソウハチ、アナゴ・ハモ類、キダイ	187トン	139%	83%	11.7トン	78%	81%
小型 底びき網	大田	ソウハチ、アカガレイ、ニギス	121トン	90%	65%	666 kg	88%	82%
定置網 (大型)	出雲	ブリ、サワラ類、ソウダガツオ	86.2トン	72%	80%	9.6トン	72%	73%
	石見	ブリ、マアジ、スズキ	6.3トン	175%	47%	2.1トン	116%	39%
	隠岐	ソウダガツオ、マアジ、スルメイカ	11.0トン	59%	54%	5.5トン	59%	58%
釣り・縄	出雲	サワラ類、クロマグロ、ブリ	10.7トン	106%	47%	25.9kg	102%	67%
	石見	ブリ、クロマグロ	13.1トン	168%	86%	30.6kg	137%	115%
	隠岐	ブリ	5.5トン	66%	47%	26.8kg	118%	96%

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ〇〇」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり〇〇」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや〇〇」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ